

氏 名	佐々木 一恵 教授
こんな研究をしています	19 世紀末から 20 世紀初頭の米国聖公会におけるアングロ・カトリシズム（イギリス国教会においてカトリック的要素の復興を唱えた神学）の興隆から、米国の革新主義運動を捉えなおす研究をしています。とりわけ、ジェンダー・セクシュアリティとアングロ・カトリシズムの興隆の関係に注目し、「生」（感情体制から生・政治に至る）の避難所としての宗教（アングロ・カトリシズム）と社会運動の連関性について検討しています。
こんな成果を挙げています	（著書・単著） ● <i>Redemption and Revolution: American and Chinese New Women in the Early Twentieth Century</i> (Ithaca, NY: Cornell University Press, 2016). （論文） ● 「『神に奉獻した生』とプロテスタントの女性主体：19 世紀後半のアメリカにおける聖マリア修女会の実践から」『異文化』24 号、2023 年。 ● 「善き生の回復を求めてーラルフ・アダムズ・クラムの教会建築論に見る革新主義期アメリカに抗するアングロ・カトリシズムの想像力」『年報アメリカ研究』56 号、2022 年。 ● 「プロテスタンティズムの倫理と革新主義期アメリカの精神ーアングロ・カトリシズムの視点から見る生政治ー」『異文化』23 号、2022 年。 ● 「聖十字架修女会の会員とセツルメント運動 ―生と活動の様式としてのアングロ・カトリシズム」『ジェンダー史学』16 号、2020 年。 ● 「『第三者』性のポリティクスー19 世紀末ニューヨークの聖公会員の社会改革運動と公共領域の再編」『アメリカ史研究』42 号、2019 年。
ほかに、こんなジャンルに関心を持っています	19 世紀後半から 20 世紀前半のアメリカ合衆国の思想史・宗教史・ジェンダー史
こんな授業を行なっています	● 「多文化相関論 III（歴史学の諸アプローチ） 歴史学の諸潮流について文献講読を中心に議論を行なっています。 ● 「ジェンダー論（ジェンダー史の展開）」 ジェンダー史（特にアメリカ史）について文献講読を中心にして議論を行なっています。
学会や社会でこんな活動をしています	● アメリカ学会の英文ジャーナル編集委員 ● Cornell University Press の査読委員 ● The Journal of Pacific History の査読委員